

平成22年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7.土木費	事業名	3.私道整備助成費				
項	2.道路橋梁費	細事業名					
目	3.道路新設改良費	担当課・係	道路管理課	(執行課: 道路管理課)			

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位:千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳									一般財源
要求額	0	7,066	要求									7,066
決定額			決定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策	多彩なふれあいが広がるまちづくり/生活基盤が充実したまちづくり/道路愛護組合を支援し、私道の整備を推進しま							
	【私道整備への支援に関する業務】	施策体系コード	05-02-01-20-30			事業番号	239-1			
	市道になっていない生活道路を整備するために設置された道路愛護組合による私道の整備(舗装等)を支援するため、道路整備費の一部を助成する。	総事業費	27,260千円				事業期間	平成18年度～平成22年度		
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度			
			5,200	1,900	6,000	7,000	7,160			

(事業実施に関する根拠法令)
 佐倉市私道舗装等助成金交付規則
 佐倉市私道移管事務に関する助成金交付規則他

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) ・道路愛護組合による私道整備に対する助成事業。(助成率50%) ・整備された道路の移管事務助成事業。(助成率50%)	(事業の目的) ・砂利道や排水施設のない私道について、工事費用の一部を助成する。 ・整備された道路を、佐倉市が移管を受け適切な維持管理をしていく。	(事業の効果) ・快適な生活環境が図られる。
(事業実施上の問題点) ・組合の都合もあり、事業が計画的に実施できず流動的である。 ・権利関係が複雑なことが多く、専門知識が必要であり、移管事務に支障をきたしている。 ・件数が増えてきており、執行体制の見直しが必要となっている。	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)